

## 当ファンの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2029年11月20日まで（2004年12月17日設定）	
運用方針	主として、三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券および三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券への投資を通して、わが国を除く世界主要国の公社債およびわが国の株式に投資を行い、中長期的に信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。	
主要運用対象	ベビーファンド	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド受益証券および三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	わが国の株式を主要投資対象とします。
	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の40%以下とします。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
	三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	外貨建資産への投資に制限を設けません。
分配方針	毎月20日決算（ただし、20日が休業日の場合は翌営業日とします。）を行い、基準価額水準、市況動向等を勘査して分配を行う方針です。原則として組入債券等から生じる利子・配当収益（インカムゲイン）を中心に、安定した分配を継続することをめざします。さらに、基準価額水準に応じて、組入株式等の売買益等（キャピタルゲイン）を付加して分配する場合があります。ただし、分配対象収益等が少額の場合には分配を行わないこともあります。また、基準価額水準、運用状況等によっては安定した分配とならないことがあります。	

## 運用報告書（全体版）

三菱UFJ  
バランスインカムオープン  
(毎月決算型)

第245期（決算日：2025年6月20日）

第246期（決算日：2025年7月22日）

第247期（決算日：2025年8月20日）

第248期（決算日：2025年9月22日）

第249期（決算日：2025年10月20日）

第250期（決算日：2025年11月20日）



## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## 本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	参考指數			株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率	純資産額
		税込分配金	期騰落率	中率					
221期(2023年6月20日)	円 10,171	円 68	% 4.5	228.68	% 3.5	% 29.5	% 68.5	%	百万円 15,124
222期(2023年7月20日)	10,096	10	△0.6	228.08	△0.3	29.1	—	67.9	— 14,901
223期(2023年8月21日)	10,000	33	△0.6	228.69	0.3	28.8	—	67.2	— 14,712
224期(2023年9月20日)	10,000	177	1.8	234.77	2.7	29.4	—	66.7	— 14,639
225期(2023年10月20日)	9,741	10	△2.5	228.89	△2.5	28.6	—	67.1	— 14,228
226期(2023年11月20日)	10,110	104	4.9	239.28	4.5	29.3	—	68.4	— 14,705
227期(2023年12月20日)	10,082	10	△0.2	239.37	0.0	29.2	—	67.1	— 14,614
228期(2024年1月22日)	10,109	308	3.3	247.59	3.4	30.1	—	66.6	— 14,612
229期(2024年2月20日)	10,066	230	1.8	251.27	1.5	29.7	—	65.3	— 14,560
230期(2024年3月21日)	10,277	64	2.7	259.38	3.2	30.4	—	66.7	— 14,820
231期(2024年4月22日)	10,000	98	△1.7	256.52	△1.1	28.9	—	66.0	— 14,375
232期(2024年5月20日)	10,115	230	3.5	263.82	2.8	29.8	—	67.0	— 14,507
233期(2024年6月20日)	10,083	105	0.7	266.37	1.0	29.5	—	68.1	— 14,475
234期(2024年7月22日)	10,000	204	1.2	270.37	1.5	28.4	—	67.9	— 14,345
235期(2024年8月20日)	9,492	10	△5.0	257.43	△4.8	30.4	—	66.4	— 13,599
236期(2024年9月20日)	9,350	10	△1.4	255.14	△0.9	30.0	—	67.7	— 13,276
237期(2024年10月21日)	9,589	10	2.7	262.00	2.7	29.5	—	67.0	— 13,586
238期(2024年11月20日)	9,683	10	1.1	263.88	0.7	29.3	—	67.1	— 13,685
239期(2024年12月20日)	9,757	10	0.9	266.87	1.1	29.2	—	66.3	— 13,737
240期(2025年1月20日)	9,640	10	△1.1	264.20	△1.0	29.5	—	68.6	— 13,539
241期(2025年2月20日)	9,472	10	△1.6	261.53	△1.0	29.5	—	68.4	— 13,227
242期(2025年3月21日)	9,454	10	△0.1	264.09	1.0	29.5	—	67.7	— 13,130
243期(2025年4月21日)	8,941	10	△5.3	252.66	△4.3	28.9	—	65.7	— 12,346
244期(2025年5月20日)	9,384	10	5.1	261.73	3.6	31.0	—	65.1	— 12,936
245期(2025年6月20日)	9,612	10	2.5	266.26	1.7	30.0	—	63.5	— 13,215
246期(2025年7月22日)	9,883	10	2.9	272.11	2.2	30.1	—	63.7	2.7 13,494
247期(2025年8月20日)	10,000	107	2.3	279.86	2.8	29.5	—	64.5	3.2 13,570
248期(2025年9月22日)	10,062	216	2.8	284.06	1.5	30.0	—	64.6	3.2 13,615
249期(2025年10月20日)	10,036	368	3.4	292.00	2.8	29.9	—	64.9	1.8 13,583
250期(2025年11月20日)	10,000	324	2.9	300.04	2.8	28.7	—	65.4	1.3 13,596

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 当ファンドの参考指数は、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)30%、FTSE世界国債インデックス(除く日本・円ベース)70%を合成した指数です。参考指数は、設定日を100.00として委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		参考指數	騰落率	株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率
		騰落率	基準価額						
第245期	(期首) 2025年5月20日	円 9,384	% —	261.73	% —	% 31.0	% —	% 65.1	% —
	5月末	9,481	1.0	264.21	0.9	30.5	—	64.9	—
	(期末) 2025年6月20日	9,622	2.5	266.26	1.7	30.0	—	63.5	—
	(期首) 2025年6月20日	9,612	—	266.26	—	30.0	—	63.5	—
第246期	6月末	9,795	1.9	269.83	1.3	30.7	—	64.0	—
	(期末) 2025年7月22日	9,893	2.9	272.11	2.2	30.1	—	63.7	2.7
	(期首) 2025年7月22日	9,883	—	272.11	—	30.1	—	63.7	2.7
第247期	7月末	10,021	1.4	275.55	1.3	30.5	—	63.3	2.7
	(期末) 2025年8月20日	10,107	2.3	279.86	2.8	29.5	—	64.5	3.2
	(期首) 2025年8月20日	10,000	—	279.86	—	29.5	—	64.5	3.2
第248期	8月末	10,021	0.2	279.06	△0.3	29.5	—	65.0	3.2
	(期末) 2025年9月22日	10,278	2.8	284.06	1.5	30.0	—	64.6	3.2
	(期首) 2025年9月22日	10,062	—	284.06	—	30.0	—	64.6	3.2
第249期	9月末	10,076	0.1	285.05	0.3	29.4	—	64.8	1.8
	(期末) 2025年10月20日	10,404	3.4	292.00	2.8	29.9	—	64.9	1.8
	(期首) 2025年10月20日	10,036	—	292.00	—	29.9	—	64.9	1.8
第250期	10月末	10,302	2.7	298.37	2.2	30.5	—	64.6	—
	(期末) 2025年11月20日	10,324	2.9	300.04	2.8	28.7	—	65.4	1.3
	(期首) 2025年11月20日	10,036	—	292.00	—	29.9	—	64.9	1.8

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第245期～第250期：2025年5月21日～2025年11月20日

## 〉当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移

(円)

(百万円)

12,000

120,000

11,000

10,000

9,000

8,000

2025/5/20

2025/7/15

— 分配金再投資基準価額：左目盛

— 基準価額：左目盛

■ 純資産総額：右目盛

--- 参考指数：左目盛

30,000

0

2025/9/11

2025/11/12

第245期首 9,384円

第250期末 10,000円

既払分配金 1,035円

騰 落 率 18.0%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

## 基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ18.0%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

## 基準価額の主な変動要因

### 上昇要因

国内株式市場は、期間の初めから2025年7月末にかけて米国のトランプ政権による関税政策の姿勢が軟化し、米中が相互関税の引き下げで暫定合意に至ったほか、日米間の関税交渉でも合意が成立したことを受け上昇しました。その後も、期間末にかけて高市新政権による積極的な財政政策への期待などが株価を支え、上昇基調が続きました。また、外国為替市場では、米国の関税政策が景気に与える影響を見極める中で、日本の参議院議員選挙における与党の敗北や高市新政権の誕生などによる政策不確実性が日銀の金融政策正常化を遅らせるとの見方から、対米ドルを中心には円安が進行しました。

期間を通じて、株価上昇、円安進行が基準価額の上昇にプラスに寄与しました。

基準価額の主な変動要因の内訳は以下の通りです。

### 内訳

三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	9.4%程度
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	8.6%程度
その他（信託報酬等）	△0.0%程度

第245期～第250期：2025年5月21日～2025年11月20日

## 》投資環境について

### ▶ 株式市況

#### 国内株式市況は上昇しました。

期間を通じて、米国の対中国、対欧州の関税協議が進展したことに加え、人工知能（AI）普及による半導体需要拡大が企業業績にもたらす影響などが好感されました。

さらに期間末にかけては、我が国で新たな政権が発足し、政策運営などへの期待が高まることなども株価上昇要因となりました。

### ▶ 債券市況

#### 米長期金利は低下、独長期金利は上昇しました。

中国による新たなレアアース輸出規制発表等から米中貿易摩擦が再燃したことや、

雇用統計などの軟調な内容の経済指標を受けて利下げ観測が高まることなどから、米国長期金利は低下しました。

独長期金利は、2025年7月及び9月の欧州中央銀行（ECB）会合後の記者会見でラガルド総裁が今後の利下げに対して慎重な見方を示し、利下げ織り込みが剥落したことなどから、上昇しました。

### ▶ 為替市況

#### 米ドル、ユーロは対円で上昇しました。

日本で緩和的な金融政策を志向しているとみられている自民党の高市氏が首相に就任し、日銀による利上げ時期の後ろ倒しが意識されたことなどを背景に、米ドル、ユーロは対円で上昇しました。

## 〉当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶三菱UFJ バランスインカムオープン（毎月決算型）

三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンドおよび三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンドへの投資を通して、わが国を除く世界主要国の公社債およびわが国の株式に投資を行いました。

各マザーファンドへの資産配分は、純資産総額に対して以下の比率を基本投資割合としています。

三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	70%
三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	30%

ファンドの基本投資割合に準じて運用を行いました。

### ▶三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド

リサーチに基づく企業分析に注力し、成長性とバリュエーションを考慮した銘柄選択を行いました。

組入銘柄数は59～65銘柄程度で推移させました。ファンダメンタルズの変化や新規投資候補銘柄との相対比較などを勘案し、適宜銘柄入替を行いました。

期間の初めと期間末の対比では、防衛関

連システムやサイバーセキュリティなどの需要が拡大することに期待して「日本電気」、国内外の政府向けに衛星データの販売拡大を期待して「S y n s p e c t i v e」など5銘柄を新規に組み入れました。一方、NTTによるTOB（株式公開買い付け）実施の発表を受け株価が上昇した「NTTデータグループ」、より投資魅力度が高い銘柄への入替候補とした「マネーフォワード」など10銘柄を全株売却しました。

#### プラス要因

#### 業種配分要因

電気機器、ガラス・土石製品をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことなどがプラスに寄与しました。

#### 銘柄選択要因

「日東紡績」、「レゾナック・ホールディングス」をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことなどがプラスに寄与しました。

#### マイナス要因

#### 業種配分要因

電気・ガス業、建設業をベンチマークに対してアンダーウェイト（いずれも非保有）としていたことなどがマイナスに影響しました。

### 銘柄選択要因

「Sansan」、「サンリオ」をベンチマークに対してオーバーウェイトしていたことなどがマイナスに影響しました。

### ▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期間を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。

米国の債券デュレーションは期間の初めから2025年10月中旬まではベンチマーク比長めとし、その後は同中立としました。欧州の債券デュレーションは期間の初めから2025年6月初めまでは同中立とし、その後は同短めとしました。

欧州においては、欧州中央銀行（ ECB）の金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。

ドイツは、期間の初めから2025年8月初めまではベンチマーク比アンダーウェイトから中立でコントロールし、その後同アンダーウェイトとしました。スペインは、期間を通じて同オーバーウェイトと

しました。ベルギーは、期間の初めから2025年10月初めまで同中立とし、その後同アンダーウェイトとしました。フランスは期間を通じて機動的にコントロールしました。

カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。

米ドルはベンチマーク比アンダーウェイトから中立で、ユーロ・ポーランドズロチ・ノルウェークローネ・スウェーデンクローネ・マレーシアリンギットは同オーバーウェイトから中立でコントロールしました。期間を通じて豪ドル・メキシコペソは同オーバーウェイト、中国は同アンダーウェイトで維持しました。カナダドル・英ポンドは機動的にコントロールしました。

### プラス要因

メキシコペソをベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことや、ユーロを概ね同オーバーウェイトとしていたことなどがプラス要因となりました。

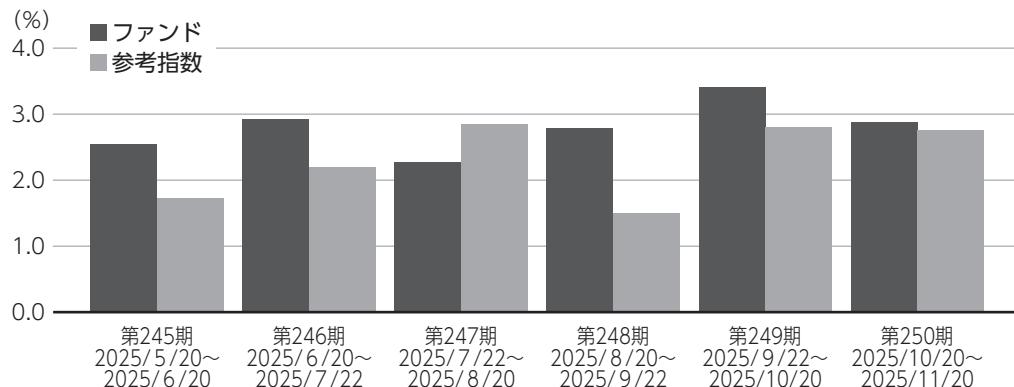
### マイナス要因

中国元を同アンダーウェイトとしていたことなどがマイナス要因となりました。

第245期～第250期：2025/5/21～2025/11/20

## 〉当該投資信託のベンチマークとの差異について

## 基準価額と参考指数の対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。上記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数は合成指数です。

## 》分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第245期 2025年5月21日～ 2025年6月20日	第246期 2025年6月21日～ 2025年7月22日	第247期 2025年7月23日～ 2025年8月20日	第248期 2025年8月21日～ 2025年9月22日	第249期 2025年9月23日～ 2025年10月20日	第250期 2025年10月21日～ 2025年11月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	<b>10</b> (0.104%)	<b>10</b> (0.101%)	<b>107</b> (1.059%)	<b>216</b> (2.102%)	<b>368</b> (3.537%)	<b>324</b> (3.138%)
当期の収益	10	10	18	211	341	287
当期の収益以外	—	—	88	4	26	36
翌期繰越分配対象額	285	297	214	276	250	214

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

(作成対象期間末での見解です。)

### ▶三菱UFJ バランスインカムオープン（毎月決算型）

資産配分方針は、従前通り基本投資割合を維持します。また各資産の組入れ比率は、期間を通じて同割合に準ずるよう調整を行います。

### ▶三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド

個別銘柄の選別においては、競争力の有無、収益力向上への取り組みなどを重視しています。増配や自社株買いなどの株主還元への姿勢も大切な投資観点と考えますが、それ以上に各企業がどのような成長戦略や収益力向上への取り組みを行っているかが重要と考えています。

生成AIなどの活用で業績拡大期待が一層高まる半導体関連産業、省力化や効率化の観点で底堅い需要が期待されるデジタル化関連産業などの構造的な成長性に着目しつつ、個別企業の競争力や構造改革等の変化にも焦点を当て、中長期の利益成長性の観点から企業価値の向上が期待される銘柄を精査しポートフォリオを構築していきます。

### ▶ 三菱UFJ 海外債券アクティブラザーファンド

金利戦略においては、各国の景気動向に

加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリーアロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

2025年5月21日～2025年11月20日

## 〉 1万口当たりの費用明細

項目	第245期～第250期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	66	0.666	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
(投信会社)	(31)	(0.311)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(31)	(0.311)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(4)	(0.044)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	0	0.005	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株式)	(0)	(0.005)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(c)その他費用	1	0.005	(c)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.003)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他の)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	67	0.676	

作成期中の平均基準価額は、9,951円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

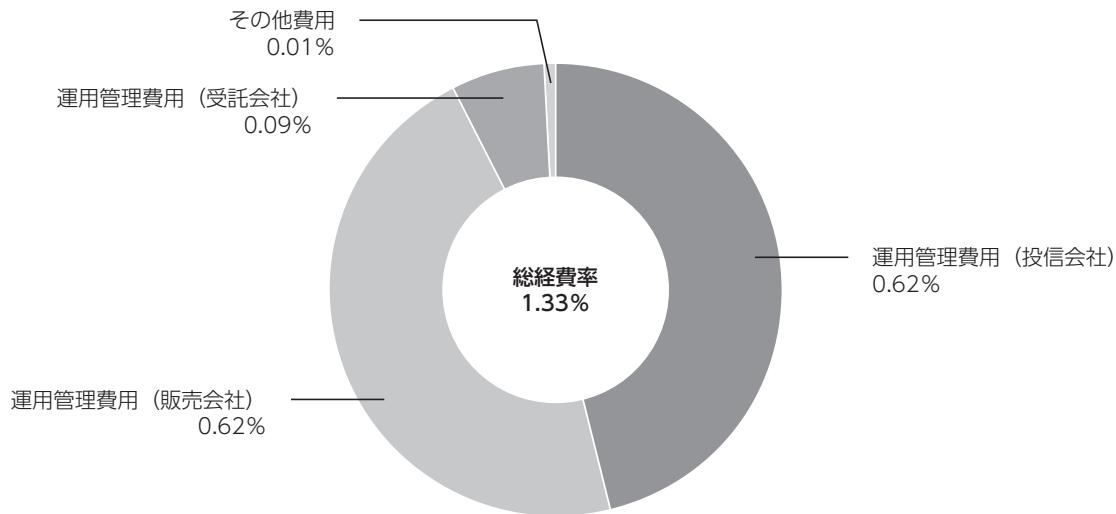
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.33%です。**



- (注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2025年5月21日～2025年11月20日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第245期～第250期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
千円	千円	千円	千円	千円
三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	1,581	7,819	283,822	1,399,924
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	112,597	450,279	189,807	797,231

## ○株式売買比率

(2025年5月21日～2025年11月20日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第245期～第250期	
	三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	
(a) 当作成期中の株式売買金額		15,014,511千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額		56,224,892千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		0.26

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年5月21日～2025年11月20日)

## 利害関係人との取引状況

&lt;三菱UFJ バランスインカムオープン（毎月決算型）&gt;

該当事項はございません。

&lt;三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド&gt;

区 分	第245期～第250期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	百万円 6,314	百万円 1,227	19.4	百万円 8,700	百万円 1,636	18.8

平均保有割合 7.2%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

## &lt;三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド&gt;

区分	第245期～第250期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 17,468	百万円 2,546	% 14.6	百万円 18,215	百万円 3,209	% 17.6

平均保有割合 19.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

## 利害関係人の発行する有価証券等

## &lt;三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド&gt;

種類	第245期～第250期		
	買付額	売付額	第250期末保有額
株式	百万円 —	百万円 93	百万円 3,595

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	第245期～第250期
売買委託手数料総額 (A)	683千円
うち利害関係人への支払額 (B)	137千円
(B) / (A)	20.2%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2025年11月20日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	第244期末		第250期末	
	口数	評価額	口数	評価額
三菱UFJ 日本株アクティブマザーファンド	千口 988,846	千円 3,951,692	千口 706,605	千円 9,566,822
三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド	2,278,301		2,201,091	

## ○投資信託財産の構成

(2025年11月20日現在)

項目	第250期末	
	評価額	比率
三菱UFJ 日本株アクティブラザーファンド	3,951,692	28.1
三菱UFJ 海外債券アクティブラザーファンド	9,566,822	68.1
コール・ローン等、その他	536,310	3.8
投資信託財産総額	14,054,824	100.0

(注) 三菱UFJ 海外債券アクティブラザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産（50,738,218千円）の投資信託財産総額（51,106,559千円）に対する比率は99.3%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=157.29円	1 カナダドル=111.96円	1 メキシコペソ=8,5757円	1 ユーロ=181.34円
1 イギリスポンド=205.31円	1 スウェーデンクローネ=16.47円	1 ノルウェークローネ=15.46円	1 ポーランドズロチ=42.8831円
1 オーストラリアドル=101.96円	1 ニュージーランドドル=88.22円	1 シンガポールドル=120.36円	1 マレーシアリンギット=37.806円
1 中国元=22.0994円	1 イスラエルシェケル=48.1319円		

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第245期末	第246期末	第247期末	第248期末	第249期末	第250期末
	2025年 6月20日現在	2025年 7月22日現在	2025年 8月20日現在	2025年 9月22日現在	2025年10月20日現在	2025年11月20日現在
(A) 資産	円	円	円	円	円	円
コール・ローン等	13,246,482,246	13,534,135,451	13,730,964,597	13,927,734,908	14,097,419,880	14,054,824,902
三菱UFJ 日本株アクティブラザーファンド(評価額)	34,354,835	33,178,496	32,843,706	35,145,486	32,837,774	38,821,264
三菱UFJ 海外債券アクティブラザーファンド(評価額)	4,057,602,222	4,126,810,033	4,066,607,627	4,135,559,920	4,133,154,595	3,951,692,533
未収入金	9,138,257,812	9,348,116,331	9,405,828,918	9,460,069,005	9,430,101,372	9,566,822,583
未収利息	16,266,941	26,030,170	225,683,928	296,960,051	501,325,722	497,488,029
(B) 負債	436	421	418	446	417	493
30,834,351	39,196,177	160,913,901	311,970,801	514,133,362	457,909,646	
未払収益分配金	13,749,237	13,654,191	145,203,247	292,276,577	498,089,127	440,557,824
未払解約金	2,422,288	9,989,873	1,321,077	3,277,449	2,008,448	1,754,142
未払信託報酬	14,611,696	15,497,882	14,339,399	16,359,528	13,986,843	15,543,289
その他未払費用	51,130	54,231	50,178	57,247	48,944	54,391
(C) 純資産額(A-B)	13,215,647,895	13,494,939,274	13,570,050,696	13,615,764,107	13,583,286,518	13,596,915,256
元本	13,749,237,957	13,654,191,818	13,570,396,922	13,531,323,041	13,535,030,632	13,597,463,724
次期繰越損益金	△ 533,590,062	△ 159,252,544	△ 346,226	84,441,066	48,255,886	△ 548,468
(D) 受益権総口数	13,749,237,957口	13,654,191,818口	13,570,396,922口	13,531,323,041口	13,535,030,632口	13,597,463,724口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,612円	9,883円	10,000円	10,062円	10,036円	10,000円

## ○損益の状況

項目	第245期	第246期	第247期	第248期	第249期	第250期
	2025年5月21日～ 2025年6月20日	2025年6月21日～ 2025年7月22日	2025年7月23日～ 2025年8月20日	2025年8月21日～ 2025年9月22日	2025年9月23日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月20日
(A) 配当等収益	10,369	11,302	10,017	11,703	9,955	11,598
受取利息	10,369	11,302	10,017	11,703	9,955	11,598
(B) 有価証券売買損益	342,185,666	399,831,560	317,497,871	393,447,471	475,905,343	406,866,927
売買益	342,625,152	401,398,823	318,612,695	394,201,246	476,428,294	407,476,566
売買損	△ 439,486	△ 1,567,263	△ 1,114,824	△ 753,775	△ 522,951	△ 609,639
(C) 信託報酬等	△ 14,662,826	△ 15,552,113	△ 14,389,577	△ 16,416,775	△ 14,035,787	△ 15,597,680
(D) 当期損益金(A+B+C)	327,533,209	384,290,749	303,118,311	377,042,399	461,879,511	391,280,845
(E) 前期繰越損益金	△598,725,091	△282,898,025	87,175,466	243,833,193	327,280,109	290,082,905
(F) 追加信託差損益金	△248,648,943	△246,991,077	△245,436,756	△244,157,949	△242,814,607	△241,354,394
(配当等相当額)	( 46,144,057)	( 45,916,896)	( 45,739,270)	( 46,161,434)	( 47,602,625)	( 50,287,335)
(売買損益相当額)	(△294,793,000)	(△292,907,973)	(△291,176,026)	(△290,319,383)	(△290,417,232)	(△291,641,729)
(G) 計(D+E+F)	△519,840,825	△145,598,353	144,857,021	376,717,643	546,345,013	440,009,356
(H) 収益分配金	△ 13,749,237	△ 13,654,191	△145,203,247	△292,276,577	△498,089,127	△440,557,824
次期繰越損益金(G+H)	△533,590,062	△159,252,544	△ 346,226	84,441,066	48,255,886	△ 548,468
追加信託差損益金	△248,648,943	△246,991,077	△245,436,756	△244,157,949	△242,814,607	△241,354,394
(配当等相当額)	( 46,146,630)	( 45,920,065)	( 45,741,463)	( 46,181,061)	( 47,736,855)	( 50,378,162)
(売買損益相当額)	(△294,795,573)	(△292,911,142)	(△291,178,219)	(△290,339,010)	(△290,551,462)	(△291,732,556)
分配準備積立金	346,869,869	360,084,920	245,090,530	328,599,015	291,070,493	240,805,926
繰越損益金	△631,810,988	△272,346,387	—	—	—	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## &lt;注記事項&gt;

- ①作成期首(前作成期末)元本額 13,785,810,806円  
 作成期中追加設定元本額 209,423,386円  
 作成期中一部解約元本額 397,770,468円  
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1,000円です。  
 ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は548,468円です。  
 ③分配金の計算過程

項目	2025年5月21日～ 2025年6月20日	2025年6月21日～ 2025年7月22日	2025年7月23日～ 2025年8月20日	2025年8月21日～ 2025年9月22日	2025年9月23日～ 2025年10月20日	2025年10月21日～ 2025年11月20日
費用控除後の配当等収益額	25,992,776円	29,356,384円	25,736,283円	30,222,585円	49,398,563円	27,916,582円
費用控除後・繰越欠損金償填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	6,783,445円	346,819,814円	412,480,948円	363,364,263円
収益調整金額	46,146,630円	45,920,065円	45,741,463円	46,181,061円	47,736,855円	50,378,162円
分配準備積立金額	334,626,330円	344,382,727円	357,774,049円	243,833,193円	327,280,109円	290,082,905円
当ファンドの分配対象収益額	406,765,736円	419,659,176円	436,035,240円	667,056,653円	836,896,475円	731,741,912円
1万口当たり収益分配対象額	295円	307円	321円	492円	618円	538円
1万口当たり分配金額	10円	10円	107円	216円	368円	324円
収益分配金額	13,749,237円	13,654,191円	145,203,247円	292,276,577円	498,089,127円	440,557,824円

## 〇分配金のお知らせ

	第245期	第246期	第247期	第248期	第249期	第250期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	107円	216円	368円	324円

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせくださいか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

## 三菱UFJ 日本株アクティブラマザーファンド

## 《第24期》決算日2025年6月20日

[計算期間：2024年6月21日～2025年6月20日]

「三菱UFJ 日本株アクティブラマザーファンド」は、6月20日に第24期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の株式を主要投資対象とし、長期的に安定した信託財産の成長をはかることを目標として運用を行います。ボトムアップ・アプローチを基本としたアクティブラマザーファンド運用により長期的に東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の動きを上回る運用成果をめざします。株式への投資にあたっては、運用チームによる会社訪問も含め、自ら徹底的に企業分析を行います。 銘柄選定は、主に以下の観点で行います。 ①オーナーの持ち分としての株主価値の見極め。 ②株主価値を分析する尺度としては、主に企業が事業から継続してキャッシュを生み出す能力を評価。 ③株主価値と株価との関係がバーゲン（株主価値>株価）と判断される銘柄に投資。
主要運用対象	わが国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	東証株価指数		株組入比率	株先物比率	純資産額
		期騰落	中率			
20期(2021年6月21日)	円 29,472	% 34.7	% 2,997.62	% 22.9	% 98.3	百万円 39,997
21期(2022年6月20日)	27,076	△ 8.1	2,939.28	△ 1.9	97.9	— 36,831
22期(2023年6月20日)	35,230	30.1	3,792.37	29.0	98.5	— 45,797
23期(2024年6月20日)	42,681	21.1	4,630.39	22.1	98.4	— 52,984
24期(2025年6月20日)	43,505	1.9	4,826.07	4.2	97.6	— 51,922

(注) 東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数值及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指數の算出、指數値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東 証 株 価 指 数 (T O P I X) (配当込み)	騰 落 率	株 組 入 比	株 式 率	株 先 物 比	式 率
	騰	落						
(期 首) 2024年6月20日	円 42,681	% —	4,630.39	% —	% 98.4	% —		
6月末	43,827	2.7	4,778.56	3.2	98.7	—		
7月末	43,230	1.3	4,752.72	2.6	98.3	—		
8月末	41,717	△2.3	4,615.06	△0.3	98.9	—		
9月末	41,036	△3.9	4,544.38	△1.9	98.2	—		
10月末	42,125	△1.3	4,629.83	△0.0	97.2	—		
11月末	42,148	△1.2	4,606.07	△0.5	98.3	—		
12月末	43,650	2.3	4,791.22	3.5	98.6	—		
2025年1月末	43,283	1.4	4,797.95	3.6	98.9	—		
2月末	40,623	△4.8	4,616.34	△0.3	98.6	—		
3月末	39,947	△6.4	4,626.52	△0.1	97.5	—		
4月末	39,565	△7.3	4,641.96	0.2	97.2	—		
5月末	43,224	1.3	4,878.83	5.4	97.7	—		
(期 末) 2025年6月20日	43,505	1.9	4,826.07	4.2	97.6	—		

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

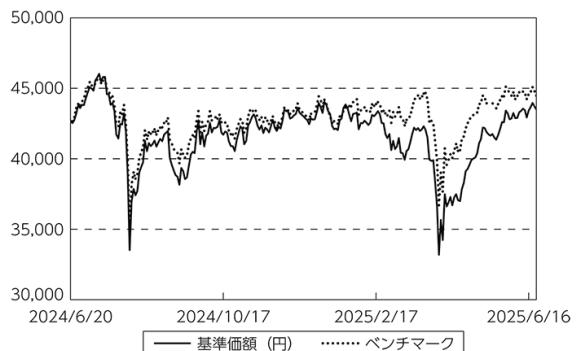
## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ1.9%の上昇となりました。

## ◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(4.2%)を2.3%下回りました。

## 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ●基準価額の主な変動要因

### (上昇要因)

組入銘柄のうち、積極的な経営戦略や株主還元策を打ち出してきた企業の株価が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

### (下落要因)

アジア経済の伸び悩みや汎用半導体向け材料需要の見通し悪化などの影響を受けた化学企業の株価が軟調であったことなどが、基準価額の下落要因となりました。

## 銘柄要因

上位5銘柄・・・「FOOD & LIFE COMPANIES」、「三菱UFJフィナンシャル・グループ」、「ソニーグループ」、「三菱重工業」、「コナミグループ」

下位5銘柄・・・「第一三共」、「東京エレクトロン」、「三井物産」、「ペプチドリーム」、「デンソー」

## ●投資環境について

### ◎国内株式市況

- ・国内株式市況は上昇しました。
- ・期間の初めから2024年8月にかけては、米国の景気減速懸念や外国為替市場で円高・米ドル安が急速に進行したことなどを受けて一時的に大きく下落したものの、4-6ヶ月期の国内企業決算が概ね堅調であったことなどを背景に回復基調となりました。
- ・9月から2025年3月中旬にかけては、米国の大統領選挙の行方、また勝利したトランプ氏による政策への期待と不安が交錯したことなどにより一進一退の展開となりました。
- ・3月下旬から期間末にかけては、トランプ政権による関税政策の影響により不透明感が高まったことなどから一時的に大きく下落したものの、米中貿易協議の進展などにより戻り基調となりました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・個別銘柄の選別においては競争力の有無や収益力向上への取り組みなどを重視し、中長期的な成長期待が持てる企業を中心に投資を行いました。
- ・組入銘柄数は61~73で推移させました。ファンダメンタルズの変化や新規投資候補銘柄との相対比較などを勘案し、適宜銘柄入替を行いました。前期間当期間末対比では、データセンター用の光ネットワーク製品の需要増加に期待して「古河電気工業」、「ランニングシューズなどを中心にグローバルなスポーツ関連ビジネスの拡大に期待して「アシックス」など15銘柄を新規に組み入れました。一方、より投資魅力度が高い銘柄への入替候補とした「デンソー」や「伊藤忠商事」など24銘柄を全株売却しました。

## ●当該投資信託のベンチマークとの差異について

### プラス要因

- ・業種配分要因：情報・通信業をベンチマークに対してオーバーウェイト、電気・ガス業をベンチマークに対してアンダーウェイト（非保有）としていたことがプラスに寄与しました。
- ・銘柄選択要因：「FOOD & LIFE COMPANIES」、「川崎重工業」をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがプラスに寄与しました。

### マイナス要因

- ・業種配分要因：化学をベンチマークに対してオーバーウェイト、建設業をベンチマークに対してアンダーウェイト（非保有）としていたことがマイナスに影響しました。
- ・銘柄選択要因：「第一三共」、「東京エレクトロン」をベンチマークに対してオーバーウェイトとしていたことがマイナスに影響しました。

## ○今後の運用方針

- ・個別銘柄の選別においては、競争力の有無、収益力向上への取り組みなどを重視しています。増配や自社株買いなどの株主還元への姿勢も大切な投資観点と考えますが、それ以上に各企業がどのような成長戦略や収益力向上への取り組みを行っているかが重要と考えています。
- ・世界的な貿易摩擦を巡る過度な懸念は足下で徐々に和らぎつつあるものの、政策動向については引き続き注視が必要であり、企業の景況感には先行き不透明感が残る状況です。当面の株式市況は、日米の政治動向や金融政策などにより一時的に変動性が高まる局面も想定されます

が、このような局面では本来の企業価値から大きく乖離したと思われる株価形成がなされることが多く、中長期的な企業業績に着目した際に投資機会として捉えられるかを慎重に見極めたいと考えています。

- ・こうした想定の下、生成AIなどへの活用で業績拡大期待が一層高まる半導体関連産業、省力化や効率化の観点で底堅い需要が期待されるデジタル化関連産業などの構造的な成長性に着目しつつ、個別企業の競争力や構造改革などの変化にも焦点を当て、中長期の利益成長性の観点から企業価値の向上が期待される企業を精査しポートフォリオを構築していきます。

## ○1万口当たりの費用明細

(2024年6月21日～2025年6月20日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	円 (19)	% (0.046)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
合計	19	0.046	
期中の平均基準価額は、41,694円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2024年6月21日～2025年6月20日)

## 株式

国内	上場	買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
		千株 6,416 (2,729)	千円 18,100,674 (—)	千株 5,951	千円 19,705,979

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2024年6月21日～2025年6月20日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	37,806,653千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	50,580,620千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.74

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年6月21日～2025年6月20日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	18,100	1,981	10.9	19,705	1,734	8.8

## 利害関係人の発行する有価証券等

種類	買付額	売付額	当期末保有額
株式	94	285	2,999

## 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当期
売買委託手数料総額 (A)	23,247千円
うち利害関係人への支払額 (B)	2,663千円
(B) / (A)	11.5%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJフィナンシャル・グループ、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2025年6月20日現在)

## 国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当期末		
		株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円	
<b>食料品 (1.8%)</b>				
山崎製パン	134.5	—	—	
サンタリー食品インターナショナル	64	45.1	208,001	
味の素	83.8	156.8	576,396	
ニチレイ	—	56.4	107,611	
<b>化学 (8.1%)</b>				
レゾナック・ホールディングス	325.1	301.8	934,976	
三菱瓦斯化学	122.3	—	—	
東京応化工業	71.4	—	—	
トリケミカル研究所	206.7	319.3	975,461	
富士フィルムホールディングス	155.2	249.6	769,766	
資生堂	110.7	—	—	
デクセリアルズ	150.9	395.7	855,305	
ニフコ	108.5	115.7	384,933	
ユニ・チャーム	85.4	181.5	197,472	
<b>医薬品 (3.7%)</b>				
エーザイ	78.8	—	—	
ネクセラファーマ	266.2	387.3	346,633	
第一三共	407.1	266.1	880,258	
ペプチドリーム	—	393.9	643,238	
<b>ガラス・土石製品 (3.3%)</b>				
日東紡績	138.4	151.4	773,654	
MARUWA	22.3	22.8	900,828	
<b>非鉄金属 (2.5%)</b>				
古河電気工業	—	189.3	1,278,721	
<b>機械 (5.8%)</b>				
NITTOKU	72	—	—	
ディスコ	8.1	23.7	869,553	
SMC	9.8	9.2	462,300	
ダイキン工業	19.5	18.1	290,686	
グローリー	113.4	91.9	299,042	
THK	203.1	—	—	
三菱重工業	412.2	302.8	1,044,660	
<b>電気機器 (21.4%)</b>				
イビデン	111.6	159.6	955,684	

銘 柄	期首(前期末)	当期末		
		株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円	
日立製作所	77.6	482.6	1,925,574	
富士電機	85.5	100.7	638,337	
ニデック	73.5	120.5	346,076	
日本電気	—	133	544,502	
ソニーグループ	143.9	534.3	1,927,220	
T D K	67.2	282.1	445,294	
メイコー	135.3	161.1	1,072,926	
アドバンテスト	145.1	81.8	804,175	
キーエンス	7.4	—	—	
シスメックス	96.6	89.9	220,524	
レーザーテック	12.5	—	—	
エンプラス	34.1	—	—	
ローム	186.4	—	—	
S C R E E N ホールディングス	19.5	—	—	
東京エレクトロン	56.8	82.9	1,988,356	
<b>輸送用機器 (9.0%)</b>				
デンソー	377.9	—	—	
川崎重工業	118.2	138.1	1,426,573	
いすゞ自動車	238.6	236.6	429,665	
トヨタ自動車	322.6	539.6	1,350,349	
本田技研工業	451.3	—	—	
スズキ	496	575.8	976,844	
豊田合成	150.1	139.6	375,454	
<b>精密機器 (3.4%)</b>				
リガク・ホールディングス	—	612.4	448,276	
HO Y A	27.1	25.1	423,813	
朝日インテック	428.7	376	860,852	
<b>その他製品 (2.3%)</b>				
アシックス	—	353.9	1,168,931	
<b>陸運業 (1%)</b>				
東日本旅客鉄道	81.9	—	—	
東海旅客鉄道	204	—	—	
<b>情報・通信業 (11.3%)</b>				
GMOペイメントゲートウェイ	24.1	43.3	386,669	
インターネットイニシアティブ	222.2	187.9	525,650	

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		株数	株数	評価額
マネーフォワード	千株	千株	千円	
Appier Group	—	109.8	525,722	
ビジョナル	138	—	—	
エクサウイザーズ	45.1	26.3	274,572	
Sansan	—	326.8	147,713	
メドレー	551.2	477.9	1,027,962	
JMDC	—	54.8	164,400	
東宝	—	41.8	159,885	
NTTデータグループ	—	39.9	325,145	
スクウェア・エニックス・ホールディングス	109.5	—	—	
コナミグループ	63	—	—	
ソフトバンクグループ	96.1	47.2	1,028,016	
卸売業 (5.4%)	81.1	126.9	1,139,435	
伊藤忠商事	110.3	—	—	
丸紅	—	283	811,927	
三井物産	315.5	407.8	1,191,795	
三菱商事	39.6	—	—	
サンリオ	—	105.9	731,769	
小売業 (6.8%)	—	348.4	741,743	

銘柄	期首(前期末)	当期末		
		株数	株数	評価額
FOOD & LIFE COMPANIE	千株	千株	千円	
パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	342	291.3	2,017,543	
丸井グループ	168.3	—	—	
ファーストリテイリング	189.9	—	—	
銀行業 (7.8%)	15.8	14.7	676,641	
三菱UFJフィナンシャル・グループ	1,620	1,532.3	2,999,477	
三井住友フィナンシャルグループ	148.7	262.2	938,676	
証券、商品先物取引業 (−%)	—	—	—	
SBIホールディングス	51.5	—	—	
保険業 (3.0%)	—	—	—	
第一生命ホールディングス	149.4	389.2	417,222	
東京海上ホールディングス	217	192.7	1,115,347	
不動産業 (1.5%)	—	—	—	
三井不動産	607.5	545.6	757,838	
サービス業 (2.9%)	—	—	—	
アストロスケールホールディングス	—	964.7	670,466	
エムスリー	100	395.1	787,829	
合計	株数・金額	12,924	16,119	50,692,382
	銘柄数<比率>	73	64	<97.6%>

(注) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。  
(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2025年6月20日現在)

項目	当期末		
	評価額	比	率
株式	千円		%
	50,692,382	97.5	
コール・ローン等、その他	1,297,457	2.5	
投資信託財産総額	51,989,839	100.0	

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年6月20日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コレ・ローン等	51,989,839,301
株式(評価額)	926,967,395
未収入金	50,692,382,400
未収配当金	124,123,177
未収利息	246,354,550
未利回り	11,779
(B) 負債	67,724,737
未払解約金	67,724,737
(C) 純資産総額(A-B)	51,922,114,564
元本	11,934,633,655
次期繰越損益金	39,987,480,909
(D) 受益権総口数	11,934,633,655口
1万口当たり基準価額(C/D)	43,505円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 12,414,066,385円  
 期中追加設定元本額 928,611,747円  
 期中一部解約元本額 1,408,044,477円  
 また、1口当たり純資産額は、期末4,3505円です。

## ○損益の状況 (2024年6月21日～2025年6月20日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	935,819,844
受取利息	933,416,669
その他収益金	2,400,843
未収利息	2,332
(B) 有価証券売買損益	175,935,535
売買益	7,788,003,241
売買損	△ 7,612,067,706
(C) 当期損益金(A+B)	1,111,755,379
(D) 前期繰越損益金	40,569,949,792
(E) 追加信託差損益金	2,838,432,595
(F) 解約差損益金	△ 4,532,656,857
(G) 計(C+D+E+F)	39,987,480,909
次期繰越損益金(G)	39,987,480,909

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 日本株アクティブオーブン (確定拠出年金)	7,849,283,106円
三菱UFJ 日本株アクティブオーブン	2,563,782,171円
三菱UFJ バランスインカムオーブン (毎月決算型)	932,674,916円
三菱UFJ D C 金利連動アロケーション型バランスファンド	526,980,776円
三菱UFJ 日本株アクティブファンドVA (適格機関投資家限定)	61,912,686円
合計	11,934,633,655円

## [お知らせ]

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2025年4月1日)

## 三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド

## 《第25期》決算日2024年12月16日

[計算期間：2023年12月16日～2024年12月16日]

「三菱UFJ 海外債券アクティブマザーファンド」は、12月16日に第25期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	FTSE世界国債インデックス（除く日本・円ベース）をベンチマークとし、これを中長期的に上回る投資成果をめざします。 運用にあたっては、各国のマクロ分析や金利予測に基づいて、カントリーアロケーション、デュレーションおよび残存構成のコントロール、利回り較差に着目した銘柄選択でアクティブに超過収益の獲得をめざします。さらに、ポートフォリオとベンチマークを比較分析することにより、リスクのチェックとコントロールを行います。 組入外貨建資産の為替変動リスクに対するヘッジは原則として行いません。ただし、エクスポートのコントロール等を目的として為替予約取引等を活用する場合があります。 公社債の組入比率は高位（通常の状態で90%以上）を基本とします。 (ファンドにおいてわが国を除く世界主要国の公社債とは、国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債（複数国が協調して設立した国際的な組織が発行する債券）、社債等を指します。)
主要運用対象	わが国を除く世界主要国の公社債（国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債、社債等）を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資に制限を設けません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	FTSE世界国債インデックス		債組入比率	債先物比率	純資産額
		期騰落	中率			
21期(2020年12月15日)	円 32,650	% 6.4	497.78	% 5.4	% 95.5	% 46,828
22期(2021年12月15日)	33,655	3.1	515.51	3.6	96.0	48,104
23期(2022年12月15日)	34,017	1.1	514.59	△0.2	94.0	47,121
24期(2023年12月15日)	36,512	7.3	554.91	7.8	96.2	48,991
25期(2024年12月16日)	39,541	8.3	605.57	9.1	95.7	48,722

(注) FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の中総収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	F T S E 世界国債インデックス		債組入比率	債券先物比率
		騰 落 率	(除く日本・円ベース)		
(期 首) 2023年12月15日	円 36,512	% —	554.91	% —	% 96.2
12月末	36,840	0.9	559.66	0.9	95.6
2024年1月末	37,522	2.8	573.73	3.4	95.5
2月末	38,035	4.2	580.86	4.7	93.6
3月末	38,536	5.5	587.85	5.9	96.2
4月末	39,142	7.2	597.53	7.7	94.9
5月末	39,367	7.8	601.57	8.4	95.9
6月末	40,623	11.3	621.56	12.0	96.7
7月末	39,130	7.2	608.33	9.6	97.8
8月末	38,139	4.5	586.82	5.8	97.0
9月末	38,248	4.8	586.36	5.7	95.8
10月末	39,611	8.5	608.88	9.7	98.2
11月末	38,905	6.6	600.82	8.3	95.0
(期 末) 2024年12月16日	39,541	8.3	605.57	9.1	95.7

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

### ●当期中の基準価額等の推移について

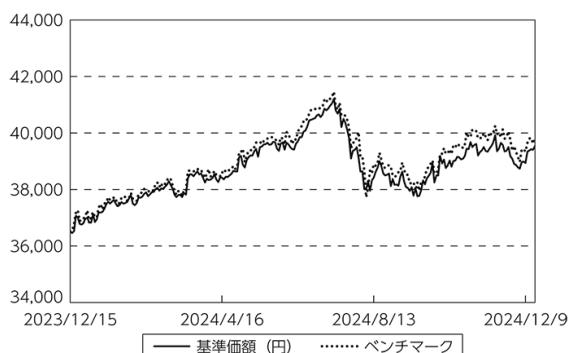
#### ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ8.3%の上昇となりました。

#### ◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(9.1%)を0.8%下回りました。

## 基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ●基準価額の主な変動要因

### (上昇要因)

債券利子収入を享受したことや米ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

### (下落要因)

米国の長期金利が上昇したことやメキシコペソが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

## ●投資環境について

### ◎海外債券市況

- ・米独長期金利は上昇しました。
- ・米国長期金利は、雇用統計などの経済指標が市場予想を上回り、景気減速懸念が後退したことなどから、上昇しました。独長期金利は、米長期金利が上昇したことや、ユーロ圏の域内総生産（GDP）の伸びが市場予想を上回ったことなどを受けて、上昇しました。

### ◎為替市況

- ・米ドル、ユーロは対円で上昇しました。
- ・円安が進行する中、日銀が金融政策の正常化を慎重に進めていることなどを背景に、米ドル、ユーロは対円で上昇しました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・わが国を除く世界主要国の公社債を主要投資対象とし、ベンチマークを中長期的に上回る投資成果をめざして運用を行いました。期間を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。
- ・債券デュレーション（平均回収期間や金利感応度）は、金融政策の織り込み具合等を注視しコントロールしました。米国の債券デュレーションは期間の初めから2024年7月上旬まではベンチマーク比短めから中立でコントロールし、7月上旬から10月下旬まで同長めから中立でコントロールし、その後は同短めとしました。欧州の債券デュレーションは期間を通じて同長めでコントロールしました。

トロールしました。

- ・欧州においては、欧州中央銀行（ECB）の金融政策などを背景に国別配分をコントロールしました。

ドイツ・フランスは、期間を通じてベンチマーク比アンダーウェイトとしました。イタリア・スペインは、期間を通じて同中立からオーバーウェイトでコントロールしました。ベルギーは、期間を通じて同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

- ・カントリーアロケーション戦略（通貨配分）では、景気の相対感等に着目し通貨配分をコントロールしました。

米ドルは期間の初めから2024年9月下旬にかけてベンチマーク比オーバーウェイトから中立でコントロールし、10月上旬から下旬までは同アンダーウェイトから中立でコントロールし、その後オーバーウェイトとしました。ユーロは、期間を通じて同アンダーウェイトとしました。カナダドルは、期間の初めから2024年4月中旬まで同アンダーウェイトとし、その後中立としました。豪ドルは期間の初めから2024年1月下旬まで同アンダーウェイトとし、その後中立からオーバーウェイトでコントロールしました。それ以外の通貨は、期間を通じて、英ポンド・ポーランドズロチ・スウェーデンクローネ・ノルウェークローネ・メキシコペソを同中立からオーバーウェイトで、中国元を同中立からアンダーウェイトでコントロールしました。

## ●当該投資信託のベンチマークとの差異について (マイナス要因)

- ・2024年4月上旬から8月下旬にかけてメキシコペソをベンチマーク比オーバーウェイトとしていたことなどがマイナス要因となりました。

## ○今後の運用方針

- ・金利戦略においては、各国の景気動向に加え、財政政策・金融政策を含む各種政策や市場の内部要因が長期金利へ与える影響を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。その中で、欧州では各国の財政状況や政策対応などを重視した銘柄選別に注力します。また、カントリー・アロケーション戦略においては、各国のファンダメンタルズ状況や投資家のリスク選好度を重視し、環境見通しの変化に対応して調整を行う方針です。債券の組入比率は高位を維持し、信用力の高い国債中心の組み入れを維持する方針です。

## ○ 1万口当たりの費用明細

(2023年12月16日～2024年12月16日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用	円 7	% 0.019	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(7)	(0.019)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( そ の 他 )	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	7	0.019	
期中の平均基準価額は、38,737円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

## ○売買及び取引の状況

(2023年12月16日～2024年12月16日)

## 公社債

			買付額	売付額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 159,460	千アメリカドル 198,744 ( 11,500)
		特殊債券	34,198	— ( 504)
	カナダ	国債証券	千カナダドル 3,306	千カナダドル —
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 117,477	千メキシコペソ 114,424 ( 10,000)
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	15,304	16,689
	イタリア	国債証券	25,593	27,158
	フランス	国債証券	29,321	39,581
	オランダ	国債証券	6,876	8,344
	スペイン	国債証券	24,080	24,814
	ベルギー	国債証券	5,023	6,694
	アイルランド	国債証券	667	709
	ポルトガル	国債証券	93	—
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 13,049	千イギリスポンド 12,146 ( 1,600)
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 128,168	千スウェーデンクローネ 164,763
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 131,680	千ノルウェークローネ 83,112
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 63,292	千ポーランドズロチ 37,377
	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 28,332	千オーストラリアドル 24,283
	ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル —	千ニュージーランドドル 292
	マレーシア	国債証券	千マレーシアリンギット —	千マレーシアリンギット 502
	中国	国債証券	千中国元 297,719	千中国元 274,448
	イスラエル	国債証券	千イスラエルシェケル —	千イスラエルシェケル 1,655

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年12月16日～2024年12月16日)

## 利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	31,482	2,299	7.3	35,842	6,613	18.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

## ○組入資産の明細

(2024年12月16日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 167,979	千アメリカドル 158,790	千円 24,440,962	% 50.2	% —	% 41.3	% 5.5	% 3.4
カナダ	千カナダドル 8,400	千カナダドル 7,985	千円 864,274	1.8	—	1.0	0.5	0.4
メキシコ	千メキシコペソ 65,000	千メキシコペソ 58,324	千円 446,623	0.9	—	0.5	0.4	—
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	—	—	—	—	—
ドイツ	9,000	9,025	1,461,341	3.0	—	3.0	—	—
イタリア	22,300	23,498	3,804,589	7.8	—	6.1	1.7	—
フランス	10,500	10,085	1,632,878	3.4	—	3.4	—	—
オランダ	4,000	4,012	649,728	1.3	—	1.3	—	—
スペイン	15,700	15,911	2,576,256	5.3	—	3.4	1.9	—
ベルギー	4,000	4,007	648,873	1.3	—	1.3	—	—
アイルランド	800	686	111,118	0.2	—	0.2	—	—
ポルトガル	100	94	15,319	0.0	—	0.0	—	—
イギリス	千イギリスポンド 16,300	千イギリスポンド 12,602	千円 2,450,578	5.0	—	4.3	0.4	0.3
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 6,000	千スウェーデンクローネ 5,422	千円 76,188	0.2	—	0.1	—	0.0
ノルウェー	千ノルウェークローネ 65,500	千ノルウェークローネ 58,129	千円 803,350	1.6	—	1.4	0.2	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 34,400	千ポーランドズロチ 32,209	千円 1,223,383	2.5	—	0.6	1.9	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 6,400	千オーストラリアドル 6,057	千円 593,863	1.2	—	0.8	0.1	0.3
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 2,200	千ニュージーランドドル 2,079	千円 184,642	0.4	—	0.3	—	0.0
シンガポール	千シンガポールドル 1,600	千シンガポールドル 1,562	千円 178,456	0.4	—	0.4	—	—
マレーシア	千マレーシアリンギット 7,600	千マレーシアリンギット 7,931	千円 274,209	0.6	—	0.3	0.1	0.2
中国	千中国元 178,000	千中国元 192,115	千円 4,063,755	8.3	—	3.4	4.9	—
イスラエル	千イスラエルシェケル 3,000	千イスラエルシェケル 2,492	千円 106,487	0.2	—	0.2	—	—
合計	—	—	千円 46,606,882	95.7	—	73.5	17.5	4.6

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

## (B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柏		当 期 末					償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額		外貨建金額	邦貨換算金額	
				外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	千円			
国債証券	1.875 T-NOTE 290228	1.875	19,000	17,273	2,658,763	2029/2/28		
	3 T-BOND 441115	3.0	2,000	1,553	239,075	2044/11/15		
	3.125 T-BOND 430215	3.125	3,000	2,423	373,087	2043/2/15		
	3.125 T-BOND 440815	3.125	10,000	7,944	1,222,762	2044/8/15		
	3.375 T-NOTE 330515	3.375	4,000	3,722	572,907	2033/5/15		
	3.5 T-NOTE 260930	3.5	10,000	9,871	1,519,358	2026/9/30		
	3.625 T-NOTE 300331	3.625	26,000	25,210	3,880,455	2030/3/31		
	4 T-NOTE 310131	4.0	20,500	20,166	3,104,085	2031/1/31		
	4 T-NOTE 340215	4.0	1,500	1,455	224,079	2034/2/15		
	4.125 T-NOTE 310731	4.125	18,000	17,802	2,740,202	2031/7/31		
	4.375 T-NOTE 340515	4.375	6,000	5,990	922,077	2034/5/15		
	4.75 T-BOND 531115	4.75	2,500	2,546	392,015	2053/11/15		
	普通社債券	7 IBM CORP 251030	7.0	1,000	1,021	157,263	2025/10/30	
小 計						24,440,962		
カナダ			千カナダドル	千カナダドル				
国債証券	2 CAN GOVT 511201	2.0	1,600	1,238	134,093	2051/12/1		
	2.75 CAN GOVT 330601	2.75	3,200	3,110	336,628	2033/6/1		
	3.5 CAN GOVT 280301	3.5	2,000	2,033	220,033	2028/3/1		
	3.75 CAN GOVT 250501	3.75	1,600	1,603	173,518	2025/5/1		
小 計						864,274		
メキシコ		千メキシコペソ	千メキシコペソ					
国債証券	7.75 MEXICAN BONO 341123	7.75	40,000	34,353	263,063	2034/11/23		
	8.5 MEXICAN BONOS 290301	8.5	25,000	23,971	183,559	2029/3/1		
小 計						446,623		
ユーロ		千ユーロ	千ユーロ					
ドイツ	国債証券	2.2 BUND 340215	2.2	3,500	3,494	565,841	2034/2/15	
		2.5 BUND 540815	2.5	5,500	5,530	895,500	2054/8/15	
イタリア	国債証券	0.25 ITALY GOVT 280315	0.25	5,500	5,121	829,289	2028/3/15	
		4.4 ITALY GOVT 330501	4.4	13,300	14,546	2,355,155	2033/5/1	
		4.5 ITALY GOVT 531001	4.5	3,500	3,830	620,144	2053/10/1	
フランス	国債証券	3 O.A.T 341125	3.0	3,500	3,492	565,508	2034/11/25	
		3.25 O.A.T 550525	3.25	7,000	6,592	1,067,369	2055/5/25	
オランダ	国債証券	2.5 NETH GOVT 340715	2.5	4,000	4,012	649,728	2034/7/15	
スペイン	国債証券	0.8 SPAIN GOVT 290730	0.8	6,000	5,574	902,626	2029/7/30	
		3.45 SPAIN GOVT 430730	3.45	6,000	6,053	980,054	2043/7/30	
		4 SPAIN GOVT 541031	4.0	1,300	1,405	227,533	2054/10/31	

銘柄			当期末				
			利率	額面金額	評価額	償還年月日	
%	千ユーロ	外貨建金額			邦貨換算金額		
ユーロ					千円		
スペイン	国債証券	4.9 SPAIN GOVT 400730	4.9	2,400	2,878	466,042 2040/7/30	
ベルギー	国債証券	2.85 BEL GOVT 341022	2.85	4,000	4,007	648,873 2034/10/22	
アイルランド	国債証券	0.35 IRISH GOVT 321018	0.35	800	686	111,118 2032/10/18	
ポルトガル	国債証券	1.65 PORTUGUESE 320716	1.65	100	94	15,319 2032/7/16	
小計					10,900,106		
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	0.25 GILT 250131 0.625 GILT 350731 1.25 GILT 411022 1.625 GILT 281022 3.75 GILT 531022 4.625 GILT 340131	0.25 0.625 1.25 1.625 3.75 4.625	800 4,800 5,100 1,100 500 4,000	795 3,266 3,056 1,006 407 4,069	154,745 635,122 594,358 195,788 79,315 791,247	2025/1/31 2035/7/31 2041/10/22 2028/10/22 2053/10/22 2034/1/31
小計					2,450,578		
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	0.125 SWD GOVT 310512 1 SWD GOVT 261112	0.125 1.0	5,000 1,000	4,438 983	62,367 13,821	2031/5/12 2026/11/12
小計					76,188		
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	1.375 NORWE GOVT 300819 1.75 NORWE GOVT 290906 2.125 NORWE GOVT 320518	1.375 1.75 2.125	56,000 8,000 1,500	49,452 7,327 1,349	683,440 101,264 18,646	2030/8/19 2029/9/6 2032/5/18
小計					803,350		
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	国債証券	2.75 POLAND 291025 3.75 POLAND 270525 5 POLAND 341025	2.75 3.75 5.0	11,500 14,900 8,000	10,214 14,460 7,534	387,970 549,238 286,175	2029/10/25 2027/5/25 2034/10/25
小計					1,223,383		
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	0.5 AUST GOVT 260921 3.25 AUST GOVT 290421 3.25 AUST GOVT 390621 3.75 AUST GOVT 340521	0.5 3.25 3.25 3.75	1,400 700 800 3,500	1,319 682 695 3,360	129,372 66,912 68,170 329,408	2026/9/21 2029/4/21 2039/6/21 2034/5/21
小計					593,863		
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
	国債証券	2.75 NZ GOVT 250415 3.5 NZ GOVT 330414	2.75 3.5	200 2,000	199 1,879	17,681 166,960	2025/4/15 2033/4/14
小計					184,642		
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
	国債証券	1.625 SINGAPORG GOVT 310701 2.75 SINGAPORG GOVT 460301 2.875 SINGAPORG GOVT 300901	1.625 2.75 2.875	600 500 500	559 499 503	63,917 57,020 57,518	2031/7/1 2046/3/1 2030/9/1
小計					178,456		
マレーシア				千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット		
	国債証券	3.882 MALAYSIAGOV 250314 3.899 MALAYSIAGOV 271116	3.882 3.899	2,500 1,500	2,504 1,516	86,577 52,422	2025/3/14 2027/11/16

銘 柄	当 期 末					償還年月日	
	利 率	額面金額	評 値 額		外貨建金額		
			外貨建金額	邦貨換算金額			
マレーシア		%	千マレーシアリンギット	千マレーシアリンギット	千円		
	国債証券	4.065 MALAYSIAGOV 500615 4.457 MALAYSIAGOV 530331 4.935 MALAYSIAGOV 430930	4.065 4.457 4.935	500 500 2,600	494 522 2,894	17,081 18,074 100,054	
小 計						274,209	
中国		千中国元	千中国元				
	国債証券	1.62 CHINA GOVT 270815 2.62 CHINA GOVT 290925 2.67 CHINA GOVT 330525 3.19 CHINA GOVT 530415	1.62 2.62 2.67 3.19	15,000 93,000 45,000 25,000	15,142 97,823 48,140 31,008	320,309 2,069,221 1,018,301 655,922	
小 計						4,063,755	
イスラエル		千イスラエルシェケル	千イスラエルシェケル				
	国債証券	1 ISRAEL FIXED BO 300331 1.3 ISRAEL FIXED 320430	1.0 1.3	1,000 2,000	855 1,636	36,550 69,936	
小 計						106,487	
合 計						46,606,882	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成 (2024年12月16日現在)

項 目	当 期 末		比 率
	評 値 額	千円	
公社債		46,606,882	95.3
コール・ローン等、その他		2,277,009	4.7
投資信託財産総額		48,883,891	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (48,568,018千円) の投資信託財産総額 (48,883,891千円) に対する比率は99.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=153.92円	1 カナダドル=108.23円	1 メキシコペソ=7.6575円	1 ヨーロ=161.91円
1 イギリスポンド=194.45円	1 スウェーデンクローネ=14.05円	1 ノルウェークローネ=13.82円	1 ポーランドズロチ=37.9817円
1 オーストラリアドル=98.03円	1 ニュージーランドドル=88.81円	1 シンガポールドル=114.18円	1 マレーシアリンギット=34.5708円
1 中国元=21.1527円	1 イスラエルシェケル=42.7301円		

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月16日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	48,883,891,837
公社債(評価額)	1,845,198,216
未収入金	46,606,882,432
未収利息	31,754,862
前払費用	268,204,808
(B) 負債	131,851,519
未払解約金	161,076,415
(C) 純資産総額(A-B)	48,722,815,422
元本	12,322,121,479
次期繰越損益金	36,400,693,943
(D) 受益権総口数	12,322,121,479口
1万口当たり基準価額(C/D)	39,541円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 13,417,704,495円  
 期中追加設定元本額 1,221,082,533円  
 期中一部解約元本額 2,316,665,549円  
 また、1口当たり純資産額は、期末3.9541円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 海外債券オープン	4,767,622,469円
三菱UFJ 海外債券オープン (3ヵ月決算型)	3,434,461,176円
三菱UFJ バランスインカムオープン (毎月決算型)	2,410,891,751円
三菱UFJ D C金利連動アロケーション型バランスファンド	607,466,774円
三菱UFJ 国際海外債券オープン (適格機関投資家限定)	468,401,231円
三菱UFJ 世界バランスファンド 50 VVA (適格機関投資家限定)	106,491,507円
三菱UFJ ライフプラン 50	100,143,670円
外国債券アクティブランドセレクション (ラップ専用)	92,860,126円
三菱UFJ ライフプラン 75	55,615,050円
三菱UFJ ライフプラン 25	37,986,316円
三菱UFJ 海外債券オープンVVA (適格機関投資家限定)	31,411,698円
三菱UFJ グローバルバランス (積極型)	26,995,640円
三菱UFJ 世界バランスファンド 25 VVA (適格機関投資家限定)	24,405,524円
三菱UFJ ライフプラン 50 VVA (適格機関投資家限定)	20,767,349円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 60型	19,452,504円
三菱UFJ グローバルバランス (安定型)	17,157,714円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定成長型)	15,766,264円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 40型	12,898,615円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (成長型)	10,885,091円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2040	10,029,952円
三菱UFJ <DC>ターゲット・イヤー ファンド 2030	8,099,249円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (安定型)	7,630,009円
三菱UFJ <DC>ライフ・バランスファンド (積極型)	6,746,173円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (安定型)	6,503,781円
三菱UFJ <DC>グローバルバランス 20型	6,435,982円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	5,045,295円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (積極型)	3,795,263円
三菱UFJ ライフ・バランスファンド (成長型)	3,630,368円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2030	957,977円
三菱UFJ ターゲット・イヤーファンド 2040	948,367円
三菱UFJ グローバルバランスVVA	618,594円
合計	12,322,121,479円

## ○損益の状況 (2023年12月16日～2024年12月16日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	1,411,643,870
その他収益金	1,411,647,892
支払利息	2,008
△	6,030
(B) 有価証券売買損益	2,618,942,572
売買益	4,206,065,597
売買損	△ 1,587,123,025
(C) 保管費用等	△ 9,401,806
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,021,184,636
(E) 前期繰越損益金	35,573,346,361
(F) 追加信託差損益金	3,505,235,075
(G) 解約差損益金	△ 6,699,072,129
(H) 計(D+E+F+G)	36,400,693,943
次期繰越損益金(H)	36,400,693,943

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。